2025年度年間指導計画

【5歳児】

園長	主任	記録者				
		坪井 璃梨香 山本綾華				

	年 ど 音 ・集 する ・まる ・まる ・まる ・まる ・ まる ・ まる ・ まる ・ まる	基本的な生活習慣を身につけると共に、意欲的に遊びや生活に取り組み、主体的に行する充実感を味わう。 集団的な遊びを通して体を動かしたり、友達との関りを深め意欲的、創造的な活動をる中で充実感を味合わせ、自主、協調の態度を養う。 自然や身近な事象に興味、関心を持ち豊かな心情、想像力、知的好奇心を高める。	園目標	・元気で明るい子(たっぷり遊んで、よく食べて、ぐっすり眠る) ・意欲を持って行動できる子(十分に育ちを見守られながら、さまざまな体験を通して、豊かな感性を育てる)	評価・反省			
--	---	---	-----	--	-------	--	--	--

ア 健康な心と体 ・ イ 自立心 ・ ウ 協同性 ・ エ 道徳性・規範意識の芽生え ・ オ 社会活動の関わり カ 思考力の芽生え ・ キ 自然との関わり・生命尊重 ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ケ 言葉による伝え合い・ コ 豊かな感性と表現

ノロ来による	<u></u>	T 豆川 な恋はこれ代				
期		1期(4月~5月)	2期(6月~8月)	3期(9月~12月)	4期(1月~3月)	
1 行 1		内科健診、誕生会、身体測定、避難訓練 ・思いを保育者に認められ、安心して快適な生活をする。	水遊び、七夕、夏祭り、歯科健診、誕生会、身体測定、避難訓練 ・夏の遊びや生活を通して経験を広げ、友だちや異年齢児と楽しく関わる。	内科健診、運動会、卒園遠足、ハロウィン、クリスマス会、誕生会、身体測定、避難訓練・うどん作り・	身体測定、避難訓練、卒園散歩 ・就学への期待や不安を保育者に認められながら、自信や自覚をもって充実した生活を	
i	هٔ ا	・5歳児としての自覚をもち、生活に必要な決まりを守り、日々の活動を楽しむ。 ・春の自然や動植物に興味や関心をもって関わる。	・自分の健康状態を知り、休憩や水分補給などを適切に行う。	・友だちと意見を出し合い、イメージを膨らませながら遊びを展開する。	送る。 ・友だちと互いのよさを認め合い、遊びや生活を進める楽しさを味わう。	
養護	生命情緒	・新しい環境の中で、様々な気持ちを受け止めてもらい、安心して生活し、新しい環境に慣れる。 ・健康的な生活の仕方を知り、身の回りのことを自分から進んで行おうとする。 ・思いや欲求を受け止められ、楽しい雰囲気の中で安心して過ごす。 ・年長クラスになり不安や嬉しい気持ちなどの感情を友だちや保育者と共有しながら過ごす。	・気持ちや考えを認めてもらい、安心して自分の思いを表現する。 ・保育者の手伝いを通して簡単な掃除などを行い保育室をきれいに整えようとする。	え、共に行動する。 ・活動を通して友だちとのつながりが深まる中、安心して自己を発揮する。	・成長を認められ、就学への喜びや期待を膨らませ、意欲的に生活する。 ・冬の健康的な生活習慣を身につけ、自信をもって生活する。 ・自分の思いを保育者に話すことで落ち着いて生活する。 ・協同し創造力を発揮して言葉、動き、音、道具を工夫して創作や表現を楽しみ達成感を味わう。 ・午睡が無くなるため、自分で考えて休息を取ろうとする。	
教育	宣 葉 表 現健 康 人 間 関 係 環 境	入れたり調べて理解を深めようとしたりする。 ・生き物を飼育していく中で、命の大切さを学ぶ。 ・友だちや保育者と春の歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。 ・体操教室を通じ、友だちや保育者と体を動かす心地よさを味わう。 ・さまざまな楽器に親しみ、表現する楽しさを味わう。	・友だちと一緒に水、砂、泥などに触れ、感触を楽しむ。 ・約束を守る大切さを理解し、安全に水遊びを楽しむことができるようにする。 ・クラスの友だちや年下の友だちと親しみ、思いやりをもって進んで関わろうとする。 ・自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け入れたりしながら気の合う友だちやグループで話し合い、集団で遊ぶ楽しさを味わう。 ・身近な動植物など春の自然に興味や関心をもち、見たり触れたりしながら遊びに取り入れたり調べて理解を深めようとしたりする。 ・様々な人と積極的に関わりながら、楽しい時間を共有するとともに思いやりや、いたわりの気持ちを持てるようにする。 ・体操教室を通じ、友だちや保育者と体を動かす心地よさを味わう。 ・さまざまな楽器に親しみ、表現する楽しさを味わう。 ・さまざまな楽器に親しみ、表現する楽しさを味わう。 ・さまざまな楽器に親しみ、内容を想像しながら読んだり、聞いたりする。 ・季節の歌を歌ったり、踊ったりして音楽に親しむ。 ・保育者や友だちとの会話を楽しんだり、人の話に注目して聞こうとしたりする。 ・文字遊びなどを通して、文字に興味や関心を持つ。 ・一日のタイムスケジュールや時間を意識しながら予測を立て過ごせる様にする。 ・夏祭りについて話し合い、自分の考えや思いを表現する。 ・様々な素材や用具を使い、製作することを楽しむ。	・新しいことに挑戦する楽しさを知り、何事も積極的に取り組む。 ・秋から冬への移り変わりに気づき、自然事象や身近な植物の変化に興味を持つ。 ・自然物を使って、自由に製作を楽しむ。 ・体操教室を通じ、友だちや保育者と体を動かす心地よさを味わう。	・冬に必要な生活習慣を身に付け、健康に過ごす。 ・寒さに負けず、友だちと積極的に体を動かしたり、ルールのある遊びを楽しんだりする。 ・友だちとの関わりの中で、良い事、悪い事を自分で判断して行動する・一緒に過ごした友だちに対し、感謝の気持ちを持つ。 又、異年齢児との交流を通しいたわりや思いやりの気持ちを持つ。 ・自然物を使って、自由に製作を楽しむ。 ・冬の身近な自然に興味を持って遊び、動植物の様子から春の訪れを感じる。 ・体操教室を通じ、友だちや保育者と体を動かす心地よさを味わう。 ・雪や霜柱など、冬の自然に触れて遊び興味や関心を持つ。 ・日常生活に必要な言葉をその場に応じて適切に使う。 ・歌詞の意味を知り、気持ちを込めて歌う楽しさを味わう。 ・遊びや当番活動を通して、互いに考えを出し合ったり自分で決まりを作ったりするなど創意工夫して遊ぶことを楽しむ。 ・みんなで1つのことをやり遂げる達成感を味わう。 ・一週間のスケジュールを意識しながら予測を立てて過ごしていく。 ・様々な素材や用具を使い、製作することを楽しむ。 ・文字・数・時間に興味や関心をもち、理解を深める。	
と配慮 支援 保護者		心して過ごせるように心がける。 ・自分でしようとする気持ちを認め、できたときは褒めるなどして意欲がもてるようにする。 ・自分の思いや考えを互いに伝え合う姿を認め、さらに深まる様、問いかけたり共感し	・室内の環境を整えるとともに、活動のパランスも考えていく。 ・自信をもって、自分の思いや考えを表現できる雰囲気をつくる。	と一緒に取り組もうとする姿を認め、楽しさや満足感を味わえるようにする。 ・子どもの思いを温かく受容し、安心して自己発揮できるようにする。 ・行事ごとに目標を作り、それを掲げながら意欲的に取り組めるようにする。	・文字、数に触れられるような遊びを行ったりしながら自ら興味をもって理解に繋げられるようにする。又、個人差を配慮し無理なく進めていく。 ・異年齢や他クラスの保育者などと触れ合う場を設け、感謝の気持ちがもてるようにする。 ・緊張をほぐす言葉かけををするなどし、喜びの気持ちで卒園式に臨めるようにする。 ・クラス全体で取り組む活動の中で、一人ひとりの力が発揮できたり、互いに認めて協力したり、工夫し合ったりできる環境を整える。	
		・5歳児になって張り切っている子どもの姿、当番活動の内容などを具体的に伝え、保護者も共に喜びを感じられるようにする。 ・懇談会等を通じて5歳児としての活動を伝え、園への理解と、様々な面での協力を得られるようにする	・夏の暑さで体調を崩しやすいので、食事や健康状態を把握し、生活リズムを整えるよ	・感染症の流行の状況を伝え、手洗い、うがいを家庭でも行ってもらう。	・子供の成長した姿を伝え、就学に向けての不安や期待する気持ちを受け止める。 ・卒園に向けての取り組みや内容を知らせ、卒園準備への理解を得る。 ・子どもの育ちや課題を通して、就学までに準備しておくことを伝える。	
食育		・基本的なマナーを身に付け、楽しい雰囲気の中で食事が進むようにする。又、箸や食器を正しく持って食べる。 ・様々な食材に興味をもち、食感や味がわかるように、よく噛んで食べる習慣を身に付ける。 ・植物の生長を楽しみにしながら観察をしたり、収穫をしたりする。	・食べ残しや食べこぼしがないよう、食べ物を大切にする気持ちをもち、自らで場をき		・食後は、自分のテーブルを確認し、汚れていたら台ふきんで拭き、きれいにする。 ・一定の時間の中で食事をしようとする。 ・空腹や満腹という感覚を大切にし、食事への意欲や楽しさを味わう。 ・衛生面等について自ら意識をしながら配膳(食事)の準備をする。 ・保育者と一緒にエプロン、三角巾を身に付けて給食の配膳を進んで行う。	